

注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

- 警告** この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。
- 注意** この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 **注意**

- サイズによって搭載できないタブレットの機種がございます。ご確認ください。
- 移動時以外は必ず、キャスターのストッパーをかけてください。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒や自走し、怪我の原因となることがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の質量を確認し搭載してください。
- 防水構造ではない為、雨や水滴がかかる場所には設置しないでください。機器が破損する恐れがあります。
- 本機は室温が28度以下のみ設置が可能です。室温が30度を越える場所へ設置する場合、保管しているタブレットに悪影響を及ぼす可能性があります。

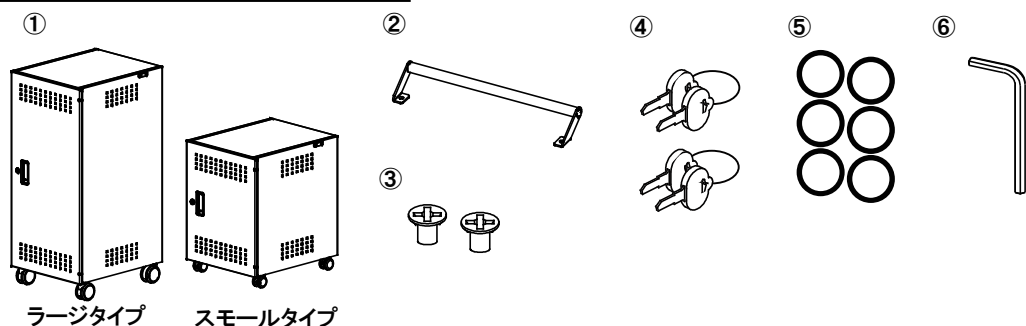
●使用方法 **注意**

- 移動する際は、見通しが悪くなりますので周囲を確認し、ゆっくり移動してください。
- 移動時段差がある場合は、ゆっくり移動してください。
- 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置後はボルトの緩みがないか定期点検を実施してください。
- 電源容量0.5A以上のタブレットを搭載する場合は、設置場所のコンセント差込口の容量を確認の上、適切な方法で電源の取り回しを行ってタブレットを充電してください。

セット内容

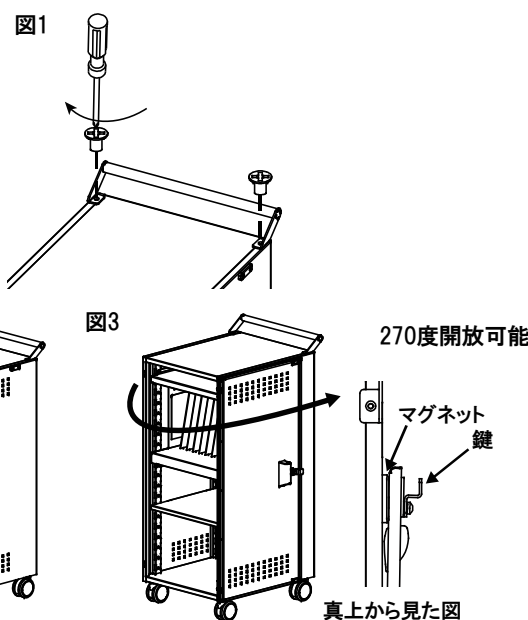
※組立にはプラスドライバーを使用しますのでご用意ください。

番号	部品名	数量
①	本体	1ヶ
②	ハンドル	1ヶ
③	M5皿ネジ	2ヶ
④	鍵	2set
⑤	カバーシール	6ヶ
⑥	六角レンチ	1ヶ



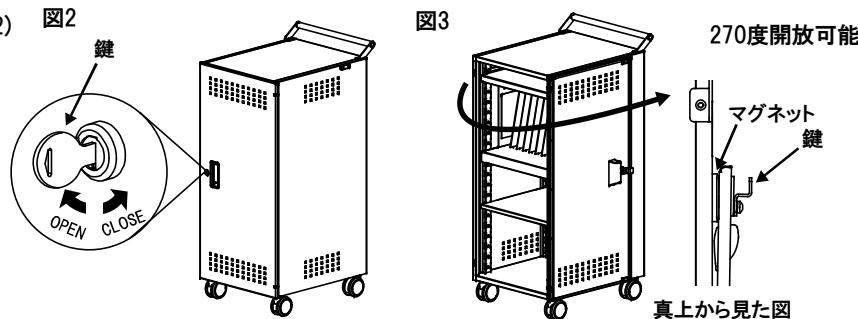
1. ハンドル取付方法

- 本体天面へM5皿ネジを用いてハンドルを取付けてください(図1)
- ※ハンドルはラージタイプのみ添付されています。



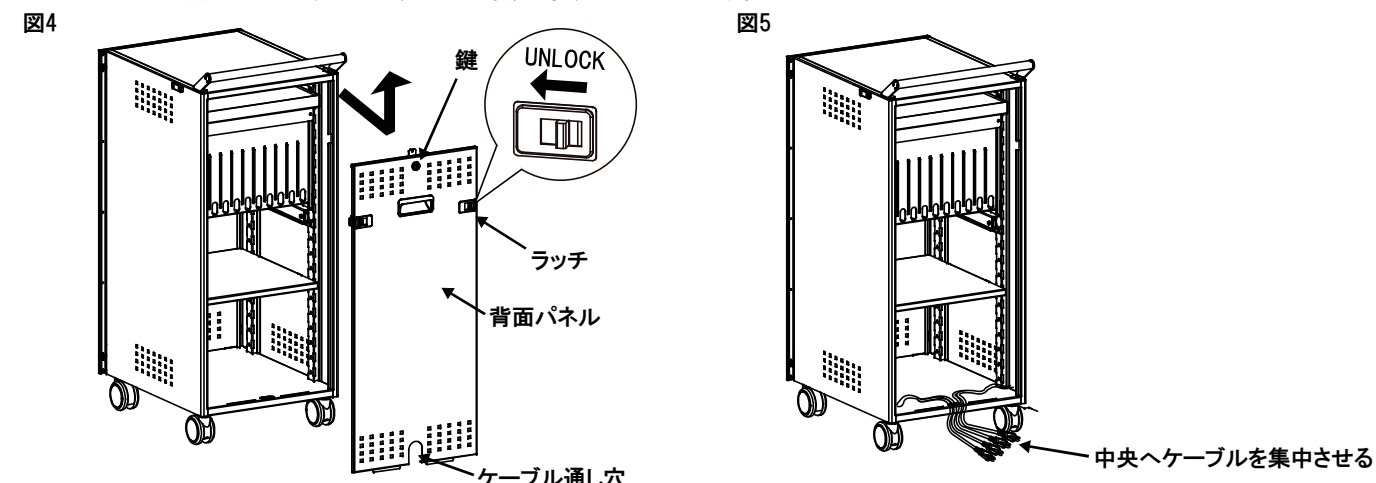
2. 前扉開閉方法

- 扉の鍵穴に付属の鍵を差込み、解錠し扉を開けてください。(図2)
- 扉は270度開放する事が可能です。(図3)
- また、前扉の開放時は、本体側面に付属しているマグネットによって固定する事が可能です。(図3)
- 前扉は左右反転させる事が可能です。※詳細は別紙参照



3. 背面パネル開閉方法

- 背面パネルにも、前扉と同じ鍵が付いています。鍵穴に付属の鍵を差込み、解錠してください。
- 鍵を解錠した後、背面パネルのラッチを内側に動かし、背面パネルを手前に少し倒してから持ち上げる事で取り外す事が出来ます。(図4)
- 背面パネルを取り付ける際は、ワゴンの底板のスリットに背面パネル下部の凸部を差込み、本体に当たるまで背面パネルを押ししてください。
- 背面パネルが本体に当たったら、ラッチを操作して固定します。ラッチを固定後、鍵を閉めてください。
- ※背面パネル取付の際、手でラッチのロックを外側に動かしてロックしてください。
- ※背面パネル取付の際、ケーブルが背面パネル下部のケーブル通し穴から通るように取り付けてください。(図5)
- ※スモールタイプは背面パネルにラッチはありません。鍵の固定のみになります。

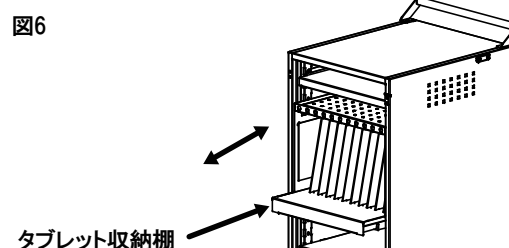


4. タブレット収納棚の使用方法

- 注意** 必ずキャスターのストッパーが掛かった状態で設置作業を行ってください。落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- 棚板に12台以上のタブレットを載せないでください。ワゴンが転倒し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- タブレットは各スペースに1台のみ搭載してください。

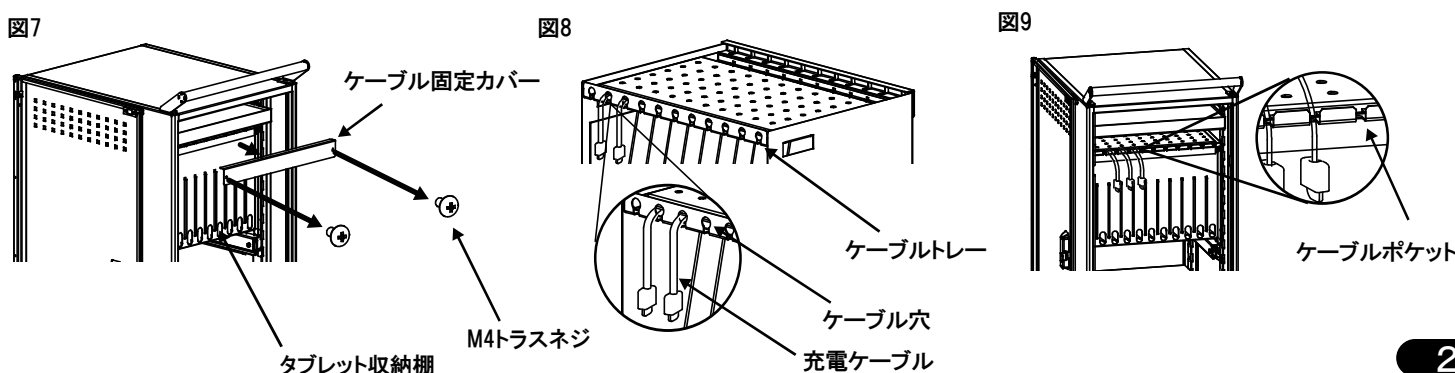
1 タブレット収納棚の使い方

- タブレット収納棚は手前に引くことで前方へスライドする事ができます。
- タブレット収納棚を奥側へ押し込むと固定されます。収納時は確実に押し込んでください。(図6)



2 タブレット収納棚ケーブルトレイの使い方

- 背面側から、ケーブル収納部のM4トラスネジをドライバーで取り外して、ケーブル固定カバーを取り外してください。(図7)
- タブレット収納棚を前面側に出し、ケーブルトレイのケーブル穴から図8のように充電ケーブルを上から通してください。
- 充電ケーブルのコンセントプラグ側をケーブルトレイの上に乗せてタブレット収納棚を元の位置に戻し、充電ケーブルのプラグをタブレット収納棚背面側のケーブルポケットに通します。(図9)
- 最後にケーブル固定カバーで充電ケーブルを挿み、M4ネジで固定してください。
- ※タブレット収納棚はスライドするため充電ケーブルに余長を持たせてケーブル固定カバーを取り付けてください



5. OAタップの搭載方法

注意 ■電源容量0.5A以上のタブレットを搭載する場合は、設置場所のコンセント差込口の容量を確認の上、適切な方法で電源の取り回しを行ってタブレットを充電してください。

※本製品にはOAタップは添付しておりません。お客様のタブレットのご使用状況に応じてOAタップをご用意ください。

1 固定棚への搭載方法

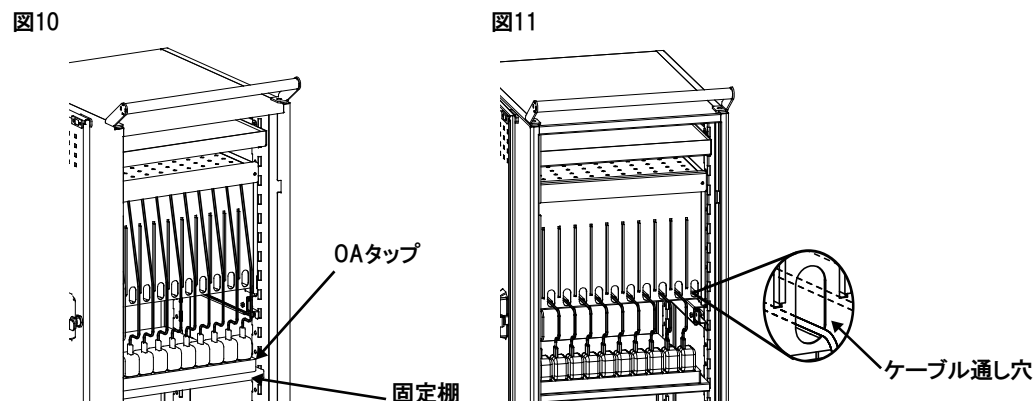
固定棚にOAタップを載せてください。その後、OAタップに充電ケーブルを差し込んでください。(図10)

※充電ケーブルと電源アダプタが取り外せるタイプの充電器の場合は、電源アダプタのみを先にOAタップに挿し、その後、充電ケーブルを電源アダプタに繋いでください。

■OAタップに充電ケーブルを接続後、一度タブレット収納棚を前に出して充電ケーブルの余長を確保してください。

※タブレット収納棚が前面にスライドしても、充電ケーブルに多少のたわみが出来るように余長を調整して固定してください。

※充電ケーブルの長さ上、ケーブルトレイを使用出来ない場合は、背面のケーブル通し穴より充電ケーブルを通してください。(図11)

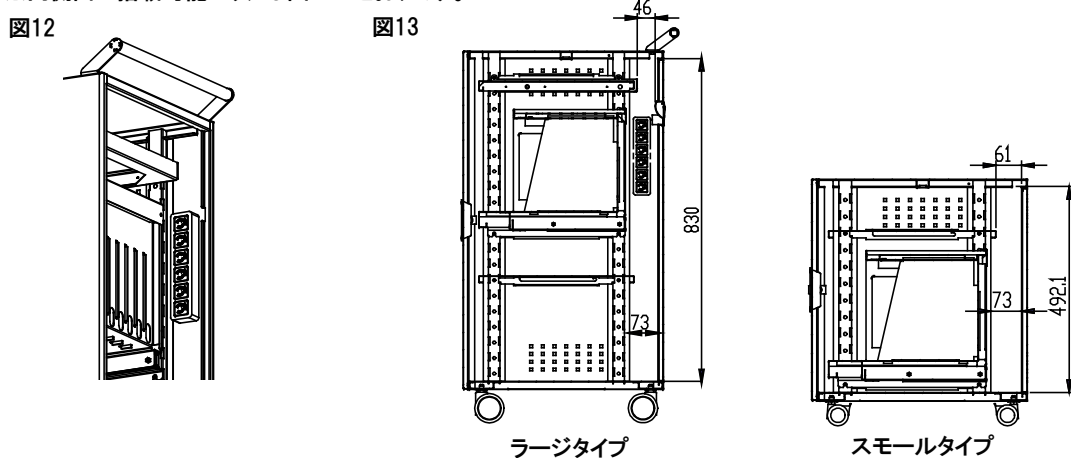


2 本体内側面への搭載方法

■マグネット付OAタップは本体背面側の内側面へ取り付け可能です。(図12)

■充電ケーブルの長さやコネクタの形状によってOAタップの搭載箇所を固定棚と内側面とで使い分ける事で、OAタップを最適な方法で搭載する事が可能です。

※内側面の搭載可能エリアは図13のとおりです。



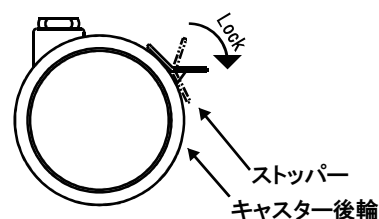
6. その他の機能

1 キャスター固定方法

注意 ■やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。■設置場所が決定したら、キャスターのストッパーをかけ、本機が自走しないようにしてください。不意に動き出すと怪我の原因となることがあります。

■キャスターの固定はキャスターのつまみを下げるとストッパーが掛かりますので移動しないときはストッパーを掛けて使用してください。(図14)

図14 【ストッパーのON/OFF】

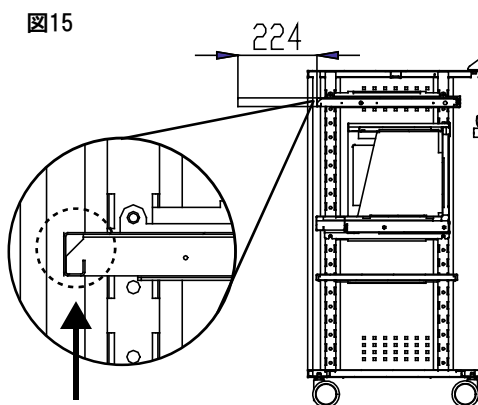


2 スライド棚使用方法

注意 ■必ずキャスターのストッパーが掛かった状態で設置作業を行ってください。落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。

■スライド棚は本体収納時マグネットで固定されています。図15を参考に手前に引いてください。

※スライド棚はラージタイプのみ付属されています。



丸い点線の部分を握み前面側に引き寄せると棚がスライドします

7. メンテナンス

注意 ■下記の作業は複数の作業員で行ってください。部品が落下したり、本体が転倒し怪我をする恐れがあります。■作業を行う際は広い場所で作業し、毛布などで床面にキズがつかないように行ってください。

1 扉の入れ替え方法

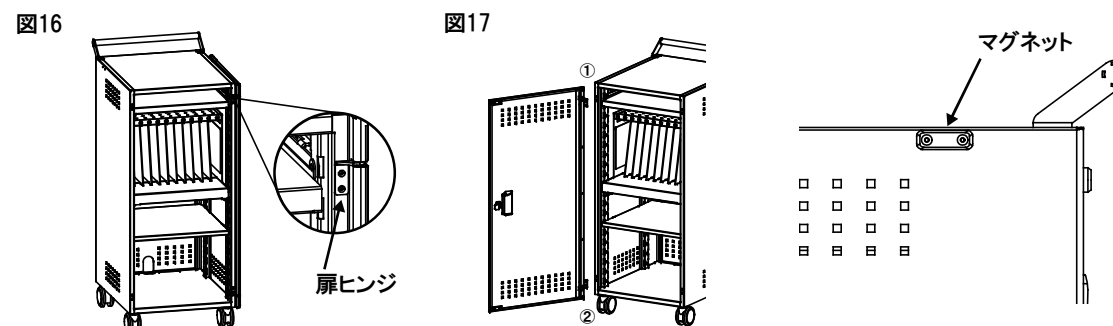
■扉を開き、扉ヒンジのネジを4本全て取り外します。(図16)

※扉の取り外しは扉を支える人とネジを取り外す人の2人以上で作業してください。

■扉を上下反転させ、取り付けたい側面側のネジ穴に上から順番にネジを締め込みます。(図17)

■カバーシールを扉金具を取り付けなかったネジ穴に貼り付けてください。

■本体側面のマグネットも同様にネジを外して左右反転させ、取り付けなかったネジ穴にカバーシールを貼り付けてください。



2 タブレット収納棚高さ変更方法

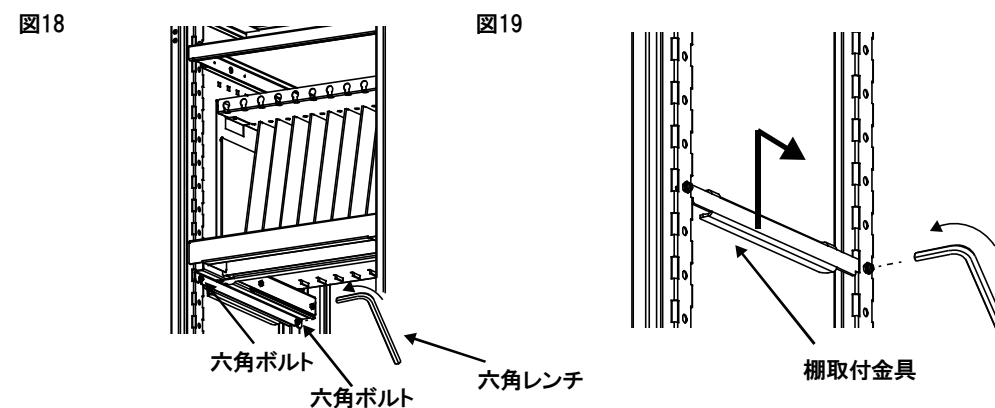
■搭載されている機器、ケーブル類を取り外し、本製品のみ状態とします。

■タブレット収納棚の底面裏側の六角ボルト4本を添付の六角レンチで外れない程度に少し緩めてください。(図18)

■タブレット収納棚を持ち上げて手前に引き出して本体より取り外してください。

■前述の六角ボルトを六角レンチで外し、両サイドの棚取付金具を少し上に持ち上げ横にずらして取り出してください。(図19)

■変更したい取付高さの箇所に棚取付金具を固定し、これまでと逆の手順で設置して下さい。



3 仕切り板取り付け、取り外し方法

- メンテナンス第2項「タブレット収納高さ変更方法」を参考にタブレット収納棚を取り出してください。
- ケーブルトレイの底側のネジを取り外し、ケーブルトレイを上を持ち上げながら手前に引き出して取り外してください。(図20)
- ※仕切り板がケーブルトレイに差し込まれていますので、慎重に作業してください。
- 図21を参考に仕切り板を取り外し、取り付けをしてください。
- ※仕切り板を取り外すときは上側を引っ張ると簡単に取り外せます。
- 仕切り板の交換が終わったら、ケーブルトレイをタブレット収納棚へ戻し、ネジを固定し直してください。
- タブレット収納棚を本体へ戻した後、ケーブルや機器の配線を行ってください。

図20

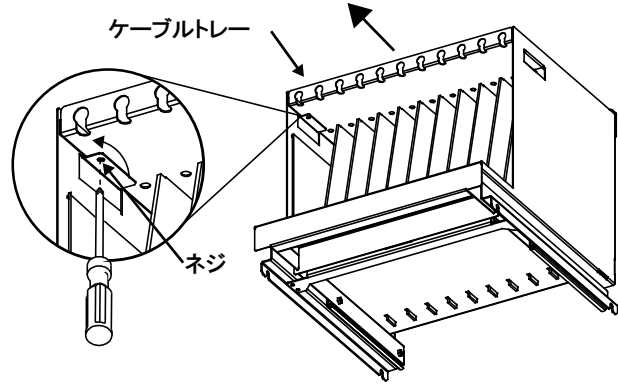
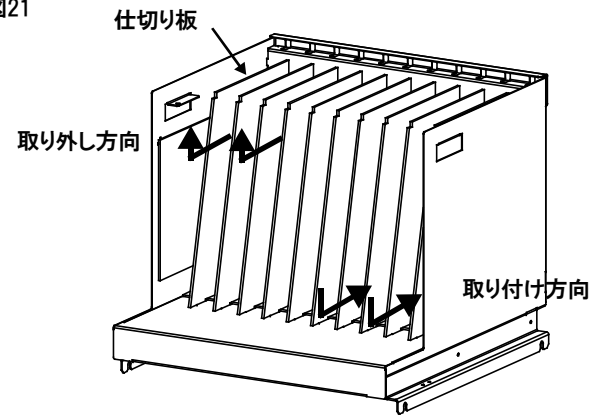


図21



4 固定棚高さ変更方法

- 固定棚に搭載されている機器、ケーブル類を取り外してください。
- 固定棚の前面側を持ち上げて引き出し本体から取り外してください。(図22)
- 両サイドの棚取付金具の六角ボルトを外し、上を持ち上げ横にずらして取り外してください。(図23)
- 変更したい取付高さの箇所棚取付金具を六角ボルトで固定し、棚取付金具の固定穴に固定棚の側面引掛けを差し込み固定してください。(図24)
- ※固定棚の取り付けのみ、棚固定金具の向きが内向きになります。(図25)

図22

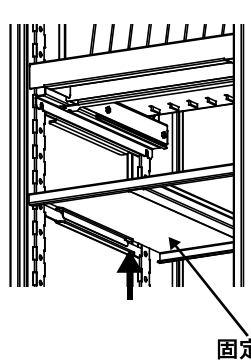


図23

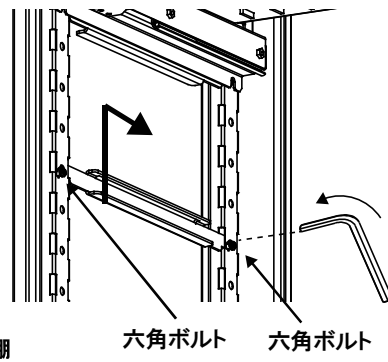


図24

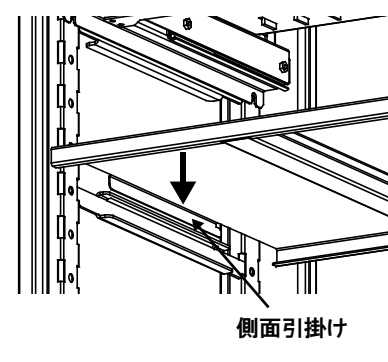
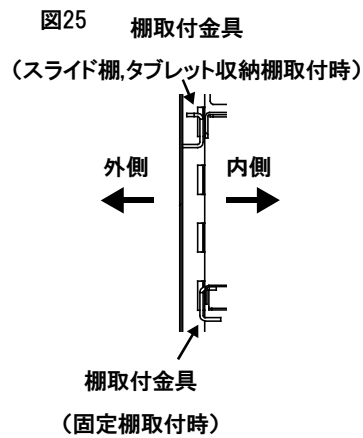


図25



5 スライド棚高さ変更方法

- ⚠ **注意** ■下記の作業は複数の作業員で行ってください。スライド棚が落下したり、本体が転倒し怪我をする恐れがあります。
- 下記の作業中はスライド棚の飛び出しに注意して下さい

- スライド棚に搭載されている機器、ケーブル類を取り外してください。
- スライド棚を固定しているネジを取り外し、スライド棚を取り出してください。(図26)
- ※六角ボルトを取り外すとスライド棚が落ちてしまうので、必ずスライド棚を支える人とネジを取り外す人の2人以上で作業してください。
- 両サイドの棚取付金具を上を持ち上げ横にずらして取り出してください。(図27)
- 変更したい取付高さの箇所棚取付金具を固定し、逆の手順で設置して下さい。

図26

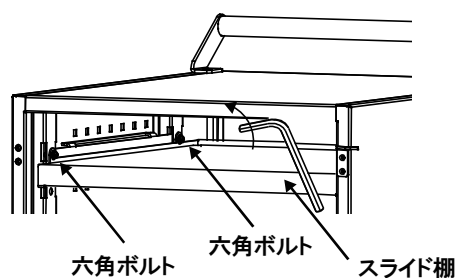
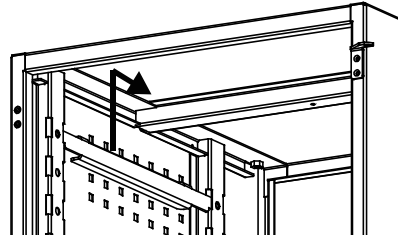


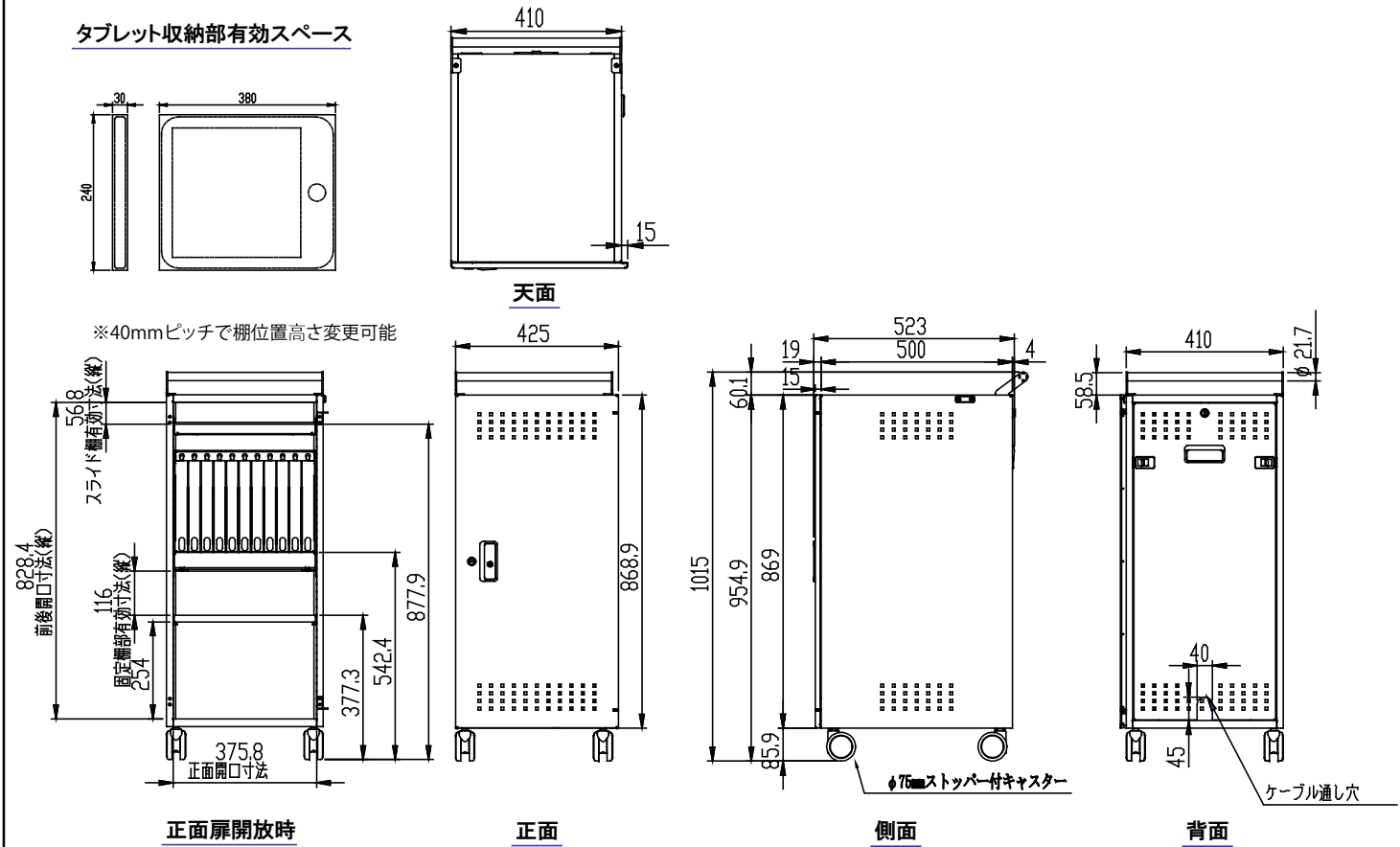
図27



8. 仕様図

ラージタイプ

タブレット収納部有効スペース



スモールタイプ

タブレット収納部有効スペース

